

お客さまへの情報開示・コミュニケーション

K PRESSの発行

京阪電車やグループ施設をご利用されるお客さまに、沿線情報や営業情報をご提供するため、情報誌「K PRESS」を発行しています。平成11年4月創刊、毎月1回、15万部を発行し、駅や京阪グループの商業施設を中心に無料で配布しています。季節に応じた特集をはじめ、沿線の観光スポットや、イベント、京阪グループの情報を掲載し、おでかけやショッピングなどにご利用いただいています。

また、広報からのお知らせのページとして「くらしのなかの京阪」を設けています。鉄道に関する情報のほか、各種工事状況、安全・バリアフリー・環境への取り組みに関するお知らせや、マナー向上についてのご願いを掲載し、便利に、快適に京阪電車をご利用いただけるよう努めています。



K PRESS

おけいはんキャンペーン

当社と京阪沿線により親しみを持ってご利用いただくために、平成12年よりおけいはんキャンペーンを実施しています。平成18年11月からは、新おけいはんとして神農幸^{しんのさち}さんを起用。沿線の様々な魅力をTVコマーシャルやポスター等でご案内しています。また、京阪沿線おでかけ情報サイト「おけいはん ねっと」(<http://www.okeihan.net/>)を開設し、沿線の魅力をおけいはんが紹介しています。



おけいはん.ねっと



新おけいはんポスター

情報セキュリティ

京阪グループの情報セキュリティ

高度情報化社会の現在、社内コンピュータネットワークの浸透と情報の電子化により、情報の共有、活用が容易になった一方、情報の外部漏洩、破壊、改ざんの危険性が高まっています。京阪グループでは、情報資産の機密性、完全性、可用性を維持するため、情報セキュリティ確保のための取り組みを行っています。保有する情報資産の安全かつ適切な運用を推進するため情報セキュリティ専門委員会を設置し、グループ全体のリスク低減の取り組みを行っています。

個人情報保護

個人情報の保護については、個人情報保護規程を定めて社内の個人情報の安全な運用、管理に努めています。情報の漏洩などがないよう、専用サーバを導入するなど、万全の注意、対策を行っています。

京阪グループ情報セキュリティ宣言

京阪グループは、お客様一人ひとりのお顔の見えるサービスを提供することを社会的責務と認識し、地域社会、お客様、株主の皆様から信頼を勝ち取ることに努め、ひいてはグループ全体の業績向上につなげることを目指している。

そのためにはお客様からお預かりする個人情報の安全対策に万全を期すことが極めて重要となる。

また、京阪グループ各社が事業活動を遂行する上で機密に属する重要情報の安全についても確保する必要がある。

京阪グループの全役職員は以下の6項目を遵守すべきであり、その重要性と違反したときの社会的信用の失墜をもたらす不利益を十分に認識しなければならない。

1. 個人情報を厳正に取り扱うこと
2. 重要情報を適切に取り扱うこと
3. 情報に対する不正なアクセスを防ぐこと
4. 関連法令・規程を遵守すること
5. 役職員の教育と意識向上に努めること
6. 情報セキュリティ事故発生時に迅速かつ適切に処置すること

私たちは、情報資産の安全性確保を最重要課題と位置づけ、セキュリティポリシーを制定して、これを遵守することを宣言する。

平成16年3月24日

京阪電気鉄道株式会社 代表取締役社長

佐藤茂雄